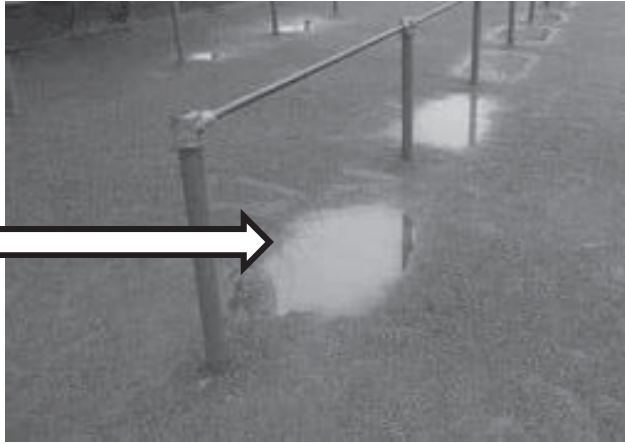


2

朝からふっていた雨がやみ、雲の間から日がさしてきました。はなこさんとじろうさんが、校庭へ出てみると、鉄ぼうの下の地面に水たまりができていました。

午前9時の  
水たまりの  
様子



はなこさん

雨がやんでよかったね。昼休みには、鉄ぼうで遊びたいな。地面が早くかわいてくれないかな。

あと数時間もすれば、水たまりはなくなっているのではないかな。



じろうさん



はなこさん

水たまりは、どのようにしてなくなっていくのかな。

(1) はなこさんは、地面から水たまりがなくなっていく理由を2つ考えました。下の〈はなこさんの考え〉の( )にあてはまる言葉を書きましょう。

〈はなこさんの考え〉

- ・水たまりの水が、地面にしみこんでいくから。
- ・水たまりの水が、( )して水じょう気となり、空気中に出ていくから。



はなこさん

でも、どうして、校庭全体に雨がふったのに、いつも鉄ぼうのところにだけ水たまりができるのかな。

雨の日の校庭の様子を予想して、水がどのように流れて水たまりになるのか、実験で調べてみようよ。



じろうさん

次の日、はなこさんとじろうさんは、雨の日の校庭の様子について、次のような【方法】で調べました。

### 【方法】

- ① 図1の〈かたむきを調べる道具〉を使い、校庭の地面のかたむきを調べる。
- ② 校庭の中央付近にバケツを固定し、ホースで水を入れ続け、あふれさせる。
- ③ 図2のはなこさんとじろうさんが立っているそれぞれの場所で、水が流れる様子を観察し、気づきを記録する。

図1

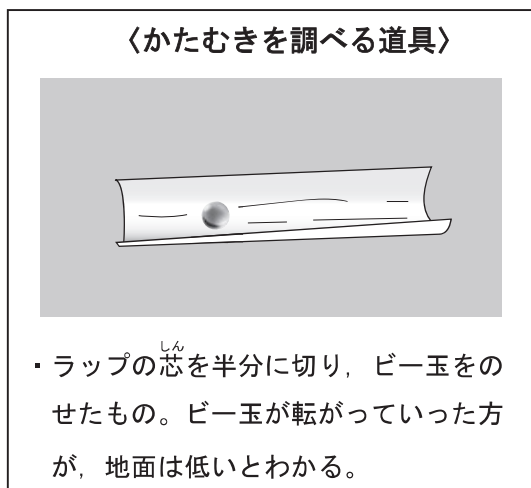
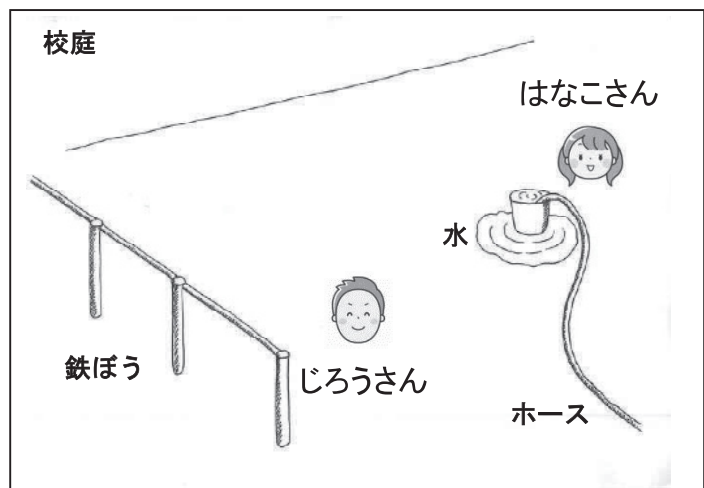


図2



### 【結果】

#### 〈はなこさんの記録〉

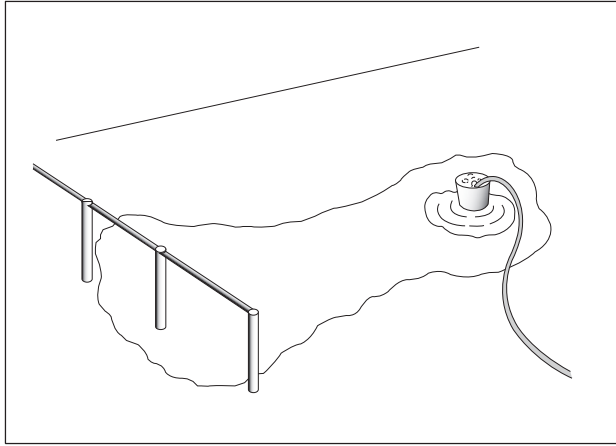
- ① バケツからあふれた水は、最初は地面にしみこみ、そのあとに、バケツのまわりの地面に広がっていった。
- ② 水は、と中から広がらなくなり、鉄ぼうの方向にだけ流れ始めた。

#### 〈じろうさんの記録〉

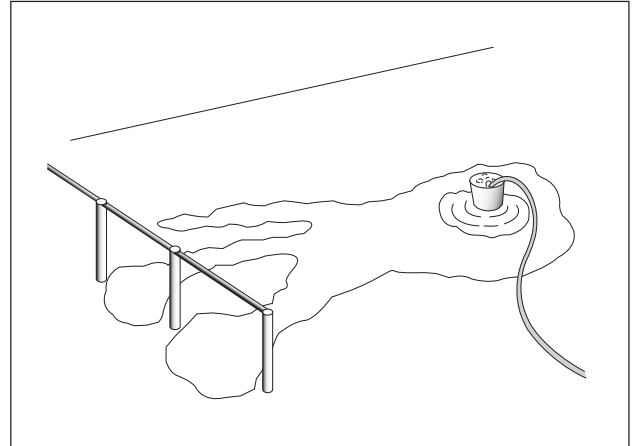
- ① 地面は、バケツを置いている場所より、鉄ぼうの下の方が低かった。
- ② 水は、いくつかの流れに分かれ、鉄ぼうに向かってゆっくりと流れてきた。
- ③ 鉄ぼうの下に水が流れこみ、水たまりができた。

(2) 【結果】を表す図として、適切なものはどれですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

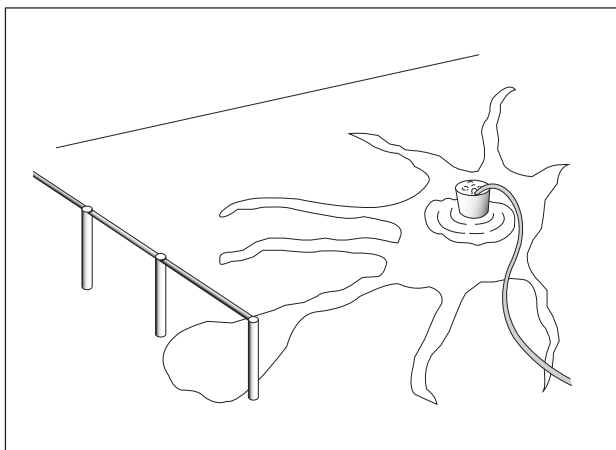
1



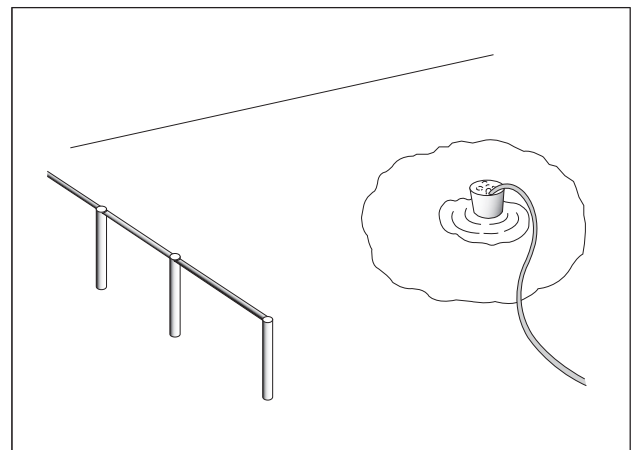
2



3



4



(3) 【結果】からわからないことは、どれですか。下の**1**から**4**までの中から**1つ**選んで、その番号を書きましょう。

**1** 水は、バケツからあふれると、最初は土にしみこむということ。

**2** 水は、高い場所から低い場所へ流れていくということ。

**3** 水は、低い場所にたまるということ。

**4** 水のしみこみ方は、土のつぶの大きさによってちがいがあるということ。

その次の日は、朝からたくさんの雨がふりました。



はなこさん

たくさんの雨がふると、川の近くは、水があふれそうで心配だね。

こう水を防いだり、ひ害を少なくしたりするために、  
どのようなしせつがあるのかな。



じろうさん

はなこさんとじろうさんは、「こう水を防いだり、ひ害を少なくしたりするしせつ」について調べることにしました。



はなこさん

「多目的遊水地」というしせつ  
があったよ。

ふだんは公園として利用して、  
たくさんの雨によって、水の量が  
増えたときに、（ ア ）  
ことで、こう水になることを防ぐ  
そうだよ。



「地下調節池」というしせつも  
あったよ。

たくさんの雨によって、水が、  
あふれそうになったときに、ここ  
に（ ア ）ことで、  
こう水になることを防ぐそうだよ。



じろうさん



はなこさん

2つのしせつは、（ ア ）という共通点があるね。  
この共通点のおかげで、こう水を防いだり、ひ害を少なくしたり  
しているのだね。

(4) はなこさんとじろうさんの会話の（ ア ）の中にあてはまる  
言葉を書きましょう。